

小中一貫教育 ニュース



志木市教育委員会
学校教育課
第 2 3 号
令和7年8月13日発行

児童生徒がつながる

志木の森学園
(志木第二中・志木第二小・志木第四小)

2つの小学校を児童が行き来する風景が日常の姿となった1学期になりました。

志木第二中学校区の小中一貫教育では、児童生徒が互いに行き来する活動が始まっています。小学校6年生による中学校体験はもちろん、中学校生徒会による週1回の挨拶運動、小学生が中学校特別教室で授業を受けたり、中学生が小学校体育施設で部活動をしたりするなど、これまでも多くの活動を定期的に実施してきました。

今年度は、さらに多くの取組を検討しています。そのためにも、教職員同士の相互理解に基づいた連携をさらに深めていきます。これまでも実施してきた3校の教職員による合同研修会に加え、小小連携をさらに加速させる小小合同研修会を開催することで、2つの小学校が協働し、中学校入学時におけるスムーズな接続につなげていきます。

3校の教職員が日常的に行き来できる環境を整え、児童生徒同様に教職員のつながりも大事にすることを考えています。



志木第二小の遊具で遊ぶ志木第四小の児童

中学校教員の乗り入れ指導

宗岡せせらぎ学園
(宗岡小・宗岡第三小・宗岡第二中)

今年度は、宗岡第二中学校の体育科・数学科・家庭科の教員3名が、宗岡小学校と宗岡第三小学校に隔週で1回ずつ乗り入れし、担任とともに全学年の学習指導を行っています。この取組を通して、児童は中学校教員を身近に感じ、中学校教員は小学生の発達の段階や学習・生活の実態を理解できるようになります。

先日は、体育科の教員が宗岡小3年生の体育「表現運動」を担当とTT（チームティーチング）で指導しました。児童と一緒に模倣・創作ダンスをする中で、小学生の豊かな発想力を認めて引き出しながら、児童との関わりを深めました。また、5年生の家庭科では、「手縫い実習」を行いました。児童たちは、中学校の先生から縫い方のコツや道具の使い方を教わりながら、針と糸を使って一針一針丁寧に縫い進めました。

今後も、児童が中学校の学びにスムーズに接続できるよう、小中の連携を大切にしながら学びを深めていきます。



3年生体育科「表現運動」



5年生家庭科「手縫い実習」



【お問い合わせ先】
志木市教育委員会学校教育課 教育改革グループ
TEL 048-456-5367
E-mail g-kyouiku@city.shiki.lg.jp
HP [志木市小中一貫教育ポータルサイト](http://www.city.shiki.lg.jp/kyouiku/)

本ニュースや小中一貫教育について、御意見や御質問等がございましたら御連絡ください。